

発表日：2015年4月8日

「新耳袋」の木原浩勝×「秘密結社 鷹の爪」のFROGMAN ダブル松江観光大使による新作怪談 「平成松江怪談」遂に公開！

株式会社ディー・エル・イー（東京・千代田区 代表取締役 椎木 隆太、以下「DLE」）は、島根県松江市プロモーション施策の一環として、「新耳袋」や「九十九怪談」で有名な怪談作家の木原浩勝さんと、「秘密結社 鷹の爪」の監督FROGMANによる新作アニメーション「平成松江怪談」を、2015年3月31日から「怪談のふるさと松江」特設サイト上で順次公開していくことを発表いたします。



■「怪談のふるさと 松江」と小泉八雲



古来より不思議な伝承や伝説が伝えられてきた街、松江。

1890年に来日後、松江の武家の娘と結婚し、各地を転住しながら日本文化を欧米に紹介した小泉八雲は、妻・小泉セツの語る“怪談ばなし”に深く魅了されたことや、松江に息づく古くからの文化や歴史に触れたことにより、失われつつある日本の面影を見つけ、代表作“Kwaidan（怪談）”を執筆しました。

松江市は小泉八雲にちなみ、「小泉八雲が愛した怪談の町」として2014年より「怪談のふるさと 松江」を宣言し、観光キャンペーンを行っています。

松江には今でも、小泉八雲を魅了した文化が息づいています。

■「平成松江怪談」とは



「怪談のふるさと松江」から、新プロジェクトが発表。平成の世に生きる怪談を松江現地取材を敢行し、なんとアニメーション化！

日本を代表する怪談作家で、小泉八雲を敬愛し、その執筆スタイルにも役物スタイルを取り入れてきたという木原浩勝氏。

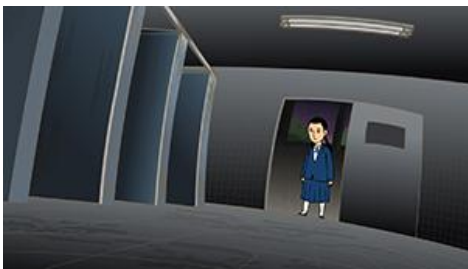
東京から松江に移り住み、奇しくも八雲と同様、島根の女性と結婚し、松江の魅力にとらわれた「秘密結社 鷹の爪」の作者、FROGMAN。

そんな2人の松江観光大使の才能が出会い、「平成松江怪談」を誕生させました。

木原氏が現代の松江に生きる怪異譚を取材・執筆、それをFROGMANが映像化することで、八雲の創作活動を追体験し、八雲が魅了された松江の「何か」とは何だったのかを検証する試みです。

ぜひ、「平成松江怪談」を通じ、小泉八雲は松江の暮らしの向こう側に何を見つめていたのかを、木原氏・FROGMANとともに考えてみてください。

■平成松江怪談 公開内容



2015年3月31日公開 第1話「イケコ」

高校の女子トイレに伝わる怪談。

Nさんはその真実を確かめようとするが…



2015年5月公開予定 第3話「名札」



2015年4月公開予定 第2話「出前」



2015年6月公開予定 第4話「座禅」

■今夏には様々なイベントも！

本プロモーションの一環として、昨年大阪・MBSで開催され大好評を博した「梅田お化け屋敷2014 恐怖のかくれんぼ屋敷」。今年も「平成松江怪談」にちなみ、続編企画を検討中です。

また、松江の怪スポットをめぐるゴーストツアーや、「平成松江怪談」の書籍出版等、様々なイベントが予定されています。

新しい情報は特設サイトにて順次お伝えいたします。

「怪談のふるさと松江」特設サイト: <http://鷹の爪.jp/matsue/kaidan/>

■木原浩勝プロフィール



大阪芸術大学芸術学部映像計画学科を卒業。創立時スタジオジブリ入社。宮崎駿監督の下で制作進行として『天空の城ラピュタ』、制作デスクとして『となりのトトロ』『魔女の宅急便』を手がける。退社後、現在のJホラーや「実話」怪談ブームの原点となった現代の百物語『新・耳・袋』（扶桑社）により作家デビュー。累計 130 万部を超えるミリオンセラーとなり、TV ドラマ・映画化（BS-TBS）、DVD（キングレコード）、舞台・朗読会（タンバリン）、ゲーム（メトロ）、携帯サイト（NTT ドコモ、au、SoftBank、Willcom）、コミック（ホーム社）とマルチメディア展開を図る。また、コンセプトライターとして企画・構成ブレーンを務めた『空想科学読本』（宝島社）シリーズは 300 万部、他、漫画原作、特撮映像研究、イベントの司会を行うなど幅広いジャンルで活躍。近著に『九十九怪談 第七夜』『隣之怪 第六夜 白刃の盾』（角川書店刊）、『道玄坂怪異 サブライン 707』（松田朱夏共著 主婦の友刊）など。2013 年より小泉八雲曾孫小泉凡氏との「松江怪談談義」イベントを機に、『怪談四代記』（小泉凡著 講談社刊）の出版プロデュースをする他、2014 年夏に松江観光大使に任命され「怪談のふるさと松江」のPRを行っている。

■株式会社ディー・エル・イー 会社概要

キャラクターの新規開発からキャラクターを活用したマーケティング・サービス、スマートフォンアプリ等の企画開発等、映像コンテンツの企画製作及びメディア展開プランの策定・実行までを統合的に手掛けるファスト・エンタテインメント事業を展開する。DLE代表取締役である椎木隆太が2001年に創業し、2005年にFlashアニメスタジオをスタート、その後、米国ハリウッド・メジャー型の著作権ビジネスモデルを、インターネット時代に適合したファスト・エンタテインメントモデルへ進化させたことで急成長し、2014年に東証マザーズへ上場。

本件に関するお問合せ：株式会社ディー・エル・イー (<http://www.dle.jp/>)

TEL : 03-3221-3990 FAX : 03-3221-3690 email : info@dle.jp IR担当：功刀、河合